

7 氷がない

●設置直後では
ありませんか？



●お使いはじめは、庫内が十分に冷えてから製氷運転を開始するため最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。

●「製氷停止」になっていませんか？



「停止」表示が点灯していませんか？



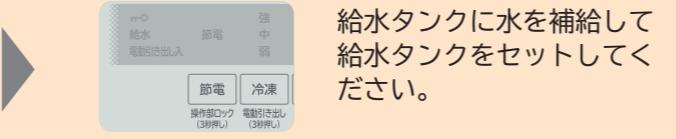
ボタンをタッチして「製氷」または「急速製氷」を点灯させます。

製氷ボタン

●給水お知らせサインが点灯していませんか？



給水タンクの水が少なくなっていますか？



給水タンクに水を補給して給水タンクをセットしてください。

●給水タンクが正しくセットされていますか？



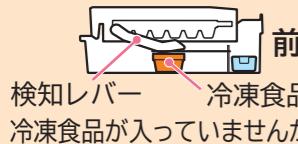
給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまでしっかりと押し込んでください。



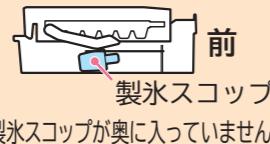
「タンクセット位置」の線を越えるまでしっかりと押し込んでください。

タンクセット位置

●製氷ケースに氷以外のものが入っていないですか？検知レバーが「氷がある」と判断した場合、製氷動作が行われません。



検知レバー 冷凍食品
冷凍食品が入っていませんか？



前 製氷スコップ
製氷スコップが奥に入っていますか？



前 製氷スコップ
製氷スコップを正しい位置に置いてください。製氷ケースには氷以外は入れないでください。

DVDには大切なポイントが収録されています。

ご使用になる前やお困りになったときをご覧ください。

「上手な使いかた」また、お客様からの、お問い合わせが多い項目をまとめた「部品のはずしかた・取り付けかた」、「お困りのときは」を、映像と音声でわかりやすく説明しています。

DVDの収録項目（チャプター）

上手な使いかた（自動再生）

- 各室の主な特長
- ご使用に際しての注意
- 便利な機能
 - 真空チルドルーム
 - 4段階高さかわるん棚
 - フリー卵ケース
 - 自動製氷機
 - 電動引き出し
- よくあるお問い合わせ

部品のはずしかた・取り付けかた

お困りのときは

日立冷凍冷蔵庫

お困りのときは

お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。
合せて「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。
→ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

まずは、次のことをお調べください。

1 よくあるお問い合わせ

2 よく冷えない

3 霜や露がつく



4 真空チルドが気になる

5 氷ができるのがおそい

6 氷がない！

●その他の、「音が気になる」「扉の段差」「冷蔵庫が熱くなる」などについては取扱説明書をご覧ください。
●この説明書は型式：R-C6700を使用し説明していますが、他の機種も内容は同じです。

1 よくあるお問い合わせ

こんなときは

こんな理由です

操作部の「」表示などが点滅している



●自動製氷機・温度制御または霜取り装置などに異常があることをお知らせしています。
●下表の内容または取扱説明書をご確認いただきそれでも点滅が消えない場合や点滅パターンが違う場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

点滅パターン	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
「」3回点滅	製氷皿に、食品などが当たっている可能性があります。	製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。

R-CX6700、R-C6700、R-C6200、R-C5700、R-C5200、R-C4800の場合 → P.31
R-SF620CM、R-SF570CM、R-SF520CM、R-SF480CM、R-SF440CM、R-S500CM(L)、R-S420CM(L)、R-SL470CM(L)の場合 → P.30

●お使いはじめは、冷えるまでに時間がかかります。

時 期	通 常	夏 場
冷えるまでの時間	約4時間	24時間以上かかることがあります

→庫内を早く冷すには、ドアの開け閉めを極力少なくしてください。

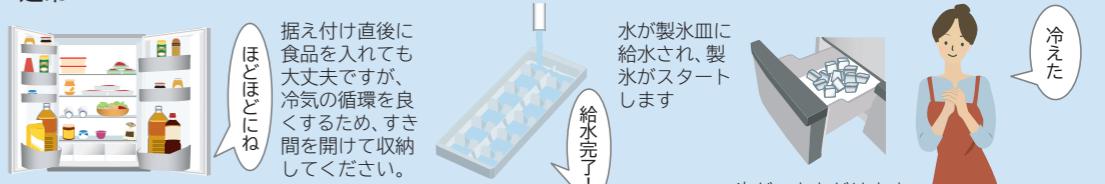
●最初の氷ができるまで

●電源を入れる

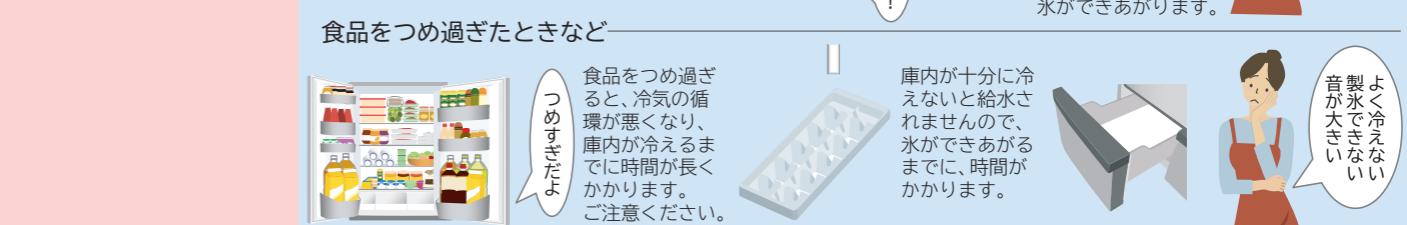
●4~6時間後

●6~8時間後 ●24時間後

通常



はじめて電源を入れるときには



冷蔵庫から聞こえる
音が気になる

●お使いはじめは冷蔵庫が冷えていないので、コンプレッサーが高速運転をするため運転音が大きくなります。十分に冷えれば音は小さくなります。

2 よく冷えない

お確かめください

●収納食品のご確認

- ・引き出しやドアに食品や袋が挟まっていますか？



●使い方のご確認

- ・ドアや引き出しをひんぱんに開け閉めしていませんか？
- ・ドアや引き出しを長時間あけつづけていませんか？



●収納食品のご確認

- ・食品をつめ込みすぎていませんか？
- ・食品が冷気の吹き出し口をふさいでいませんか？



●設置状況のご確認

- ・冷蔵庫の周りの放熱スペースは十分ですか？
- ・冷蔵庫に直接日光が当たっていませんか？
- ・近くにガスレンジなど発熱するものが置かれていませんか？

●設定温度のご確認

- ・ドア操作部の温度はどう設定されていますか？

こんな理由です

- 食品や袋が挟まると引き出しやドアが半ドアになり冷気が外に洩れて庫内の温度が上がります。
→食品や袋が挟まらないように収納してください。引き出しやドアを閉める際はぴったりしまっているか確認してください。

- 冷蔵庫を開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めがひんぱんまたは長時間あけつづけると、庫内の温度が下がりにくくなります。
→開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてください。

- 食品がすき間なく収納されたり、冷気の吹き出し口をふさぐ位置に置かれると、庫内のすみずみまで冷気が流れにくくなります。
→すき間をあけて収納してください。

- 冷蔵庫を設置した場所や放熱スペース、周りの状況などによって冷えにくい場合があります。よく冷えるように正しく設置されているかご確認ください。
→詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ➔ P.6



- 温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。
→よく冷えない部屋の設定温度を「中」または「強」に変更してください。
- 「節電」モードになっていませんか？
→「節電」モードを解除してください。 ➔ P.9

3 霜や露がつく

こんなときは

庫内や引き出しの枠に霜や露がつく

こんな理由です

- 一時的にドアや引き出しが半ドアになっていた可能性があります。
→引き出しやドアをしめる際はぴったりしまっているか確認してください。
- 開け閉めの回数が多いとき、長時間あけつづけた可能性があります。
→開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてください。



冷蔵庫の外側に露がつく (外装、ドアパッキング、ドア、引き出しなど)

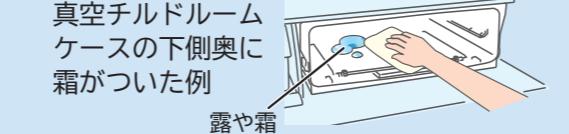
- 雨の日など屋内の湿度が高いときは冷蔵庫の外側に露がつくことがあります。
- 温度設定が「強」のときはドア表面に露がつくことがあります。
→乾いた布でふき取ってください。温度設定を「中」にしてください。



野菜室に露がついたり、水がたまる 真空チルドルーム内に露や霜がつく

- 野菜室や真空チルドルームは、食品の乾燥を抑えて保存するために、他の部屋より湿度が高くなっています。収納食品の種類やドアの開閉頻度により、露がついたり、水がたまり、霜がついたりする場合があります。

→気になるときは定期的にふき取ってください。(食品にラップをすると露や霜が少なくなります)



4 真空チルドが気になる

こんなときは

- 「オート」「氷温」「チルド」のいずれかの表示が点滅するとき

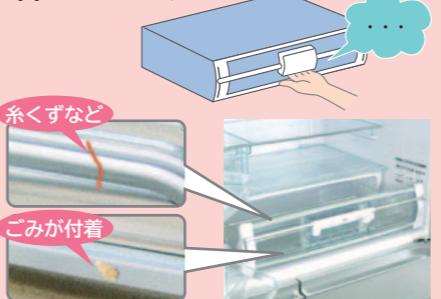


- 真空機能が正常に動作していないことがあります。
つぎのことを確認してください。

- ハンドルを最後までしっかりと押し下げてロックしていますか？
→ロックされていないと真空になりません。

- 真空パッキンと受け部の間に食品の包装、糸くずなどの挟まりはありませんか？
→わずかな食品カスが挟まっていても真空になりません。取り除いてください。
- 真空パッキン・真空パッキン受け部の汚れはありませんか？
→汚れているときはふき掃除をしてください。 ➔ P.12
- 真空解除弁(青色)がはずれたり、緩んでいませんか？
→ハンドルの穴にしっかりと取り付けてください。

- 開けるとき、「シュー」と音がしない。



- 真空パッキン部に食品の包装などが挟まったり、汚れや糸くず、ごみが付着していたりしていませんか？ ➔ P.12

- 食品の包装が挟まったときは、取り除いてください。
→汚れた真空パッキンと受け部はお手入れしてください。

- 「オート」「氷温」「チルド」のいずれかの表示が点滅していませんか？
→ハンドルが上に上がっていませんか？

- ハンドルを下げてロックをしてください。

- 真空パッキンやハンドル下部にある真空解除弁(青色)がはずれたり、緩んでいませんか？

- 真空チルドルーム開閉直後は、真空ポンプが動作を始める準備状態となるため「シュー」と音がしないことがあります、故障ではありません。
→自動的に真空ポンプが動作し、低酸素状態をつくります。

- ハンドルのロックができない。



- 真空パッキン部や真空チルドケースの奥に食品などが挟まっていますか？
→食品などが挟まったときは、取り除いてください。

- 真空チルドルーム周囲からの「ブーン」という音と振動がする。



- 真空にするためのポンプの動作する音です。異常ではありません。
●夜間など音が気になるときは、真空ポンプの動作を停止することができます。 ➔ P.11

- 音や振動がひんぱんにあるときは、ドアに物が挟まっているか真空パッキンが汚れている場合があります。 ➔ P.12

- 食品の包装などが挟まったときは、取り除いてください。
→汚れた真空パッキンと受け部はお手入れしてください。

5 eco運転サインが点灯しない

こんなときは

eco運転サインが点灯しない

こんな理由です

- [eco運転サイン]を消灯する設定になっていますか？
→元に戻す方法を行ってください。

- 設置直後や一度に多くの食品を収納したとき、ドアの開け閉めが多いときはコンプレッサーの運転が高速になり、点灯しません。

- ドアの開閉を手早くしたり、できるだけ少なくしてください。

- 「急冷凍」「急冷蔵」「急速製氷」が運転しているとき
→運転終了後、冷蔵庫の運転状況が安定すれば点灯します。

- 冷蔵庫の周囲の温度が約35°C以上の場合は、消灯します。

6 氷ができるのがおそい

- ふだんの製氷時間の目安は右の表通りです。

- ただし、次のようなときには、製氷時間が長くなります。

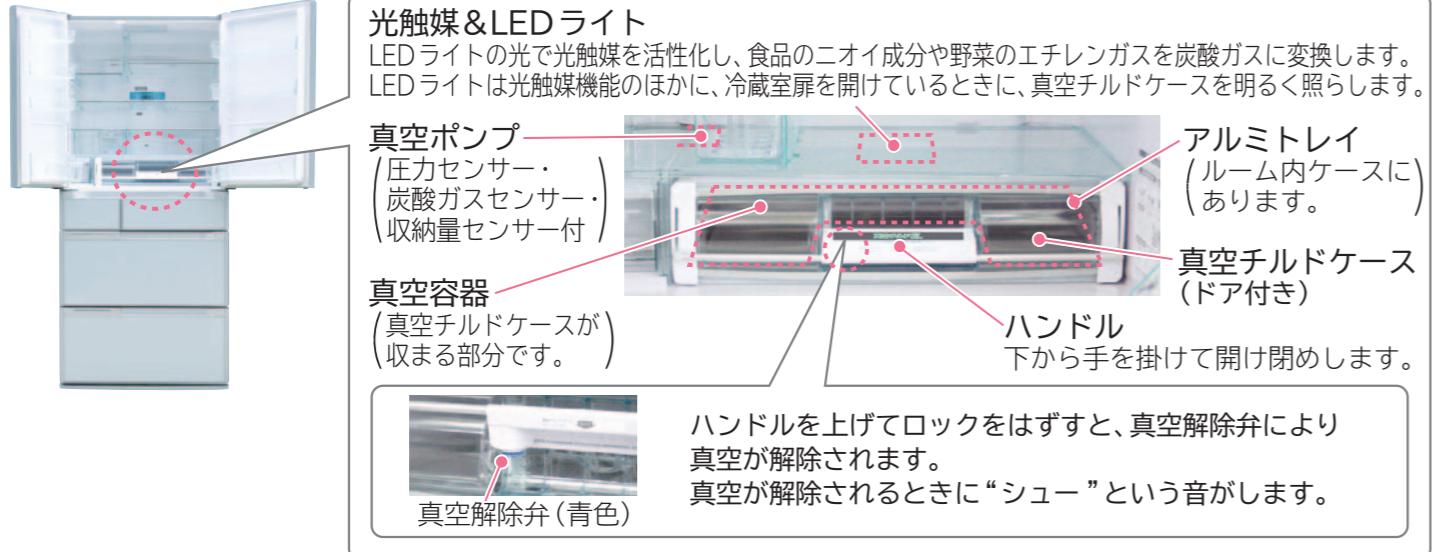
運転状態	1回の製氷時間(1回:12個)
通常運転	約110分~140分
急速製氷	約70分~80分

- 初めてお使いのとき(24時間以上かかることがあります)。
- ドアの開け閉めが多いとき
- 冬場など周りの温度が低いとき
- 冷凍室や製氷室が半ドアになっているとき
- 大量の食品を一度に入れたあと
- 製氷皿のお手入れをしたあと
- 停電があったとき
- 「節電」モードに設定しているとき



真空チルドカンタンご使用ガイド

●この真空チルドカンタンご使用ガイドは型式：R-C6700を使用し説明していますが、他の機種も使い方は同じです。



設定と収納食品

オート	食品を入れる前に「オート」に設定してください。 炭酸ガスを検知して、氷温・チルドの温度帯に自動で切り替えます。野菜が収納されると「チルド」に、野菜が収納されていないときは「氷温」に自動設定されます。
チルド (約+1°C)	●肉類・加工肉 牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど ●魚介類・海産物・魚の加工品 あじ・いわし・さんま・いくら・たらこ・練り物など ●野菜 (炭酸ガスの発生量が多いもの) サラダなどの生野菜
氷温 (約-1°C)	次のような食品は、手動で「チルド」に設定してお使いください。 ※炭酸ガスの発生量が少ないため、「オート」に設定すると氷温の温度帯になり、食品が凍る場合があります。 ●市販のカット野菜や少量の野菜、果物 (炭酸ガスの発生量が少ないもの) 豆腐、こんにゃく、厚揚げ、しらたき、ゆで卵など ●凍るとスガに入るもの オオバ・オレンジ・キウイなど ●乳製品 ヨーグルト・チーズなど ●その他 密閉袋・容器入り野菜・コーヒー豆・茶葉など そのほかに、インゲン・サヤエンドウ・ミニトマト・スナックエンドウ・トマト・イチゴなど 肉や魚、肉魚の加工食品の保存に適しています。 また、冷凍した肉魚を解凍するときも設定してください。 水分の多い食品は凍る場合があります。
真空切	真空機能・光触媒機能は働きません。収納に注意が必要な「密封袋」「密閉容器」を収納する場合におすすめします。通常の氷温室のため、水分の多い食品は凍る場合があります。
ご注意	●周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。 ●食品の鮮度や量により炭酸ガスセンサーが検知しない場合があります。その際は「氷温」に切り替わり、食品が凍ることがあります。

※自動製氷機については、裏面の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」をご覧ください。

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。

ドアを開ける 閉める

真空チルドルームをお使いになるときには、必ず冷蔵室左右ドアを開けてください。

開けるとき

ドアのハンドルに下から手を掛け、引き上げてロックをはずします。

ハンドル

シュー

ドア

“シュー”という音が消えてから手前に引き出します。

シュー

ドア

閉めるとき

ハンドルに手を当てて奥まで押し込みます。

ハンドル

ハンドルを最後までしっかり下げてドアをロックします。

ハンドル

お知らせ

●“シュー”と音が聞こえている間はドアは引き出せません。

●ハンドルを最後までしっかり下げないと真空チルドが正常に動作しません。
●ハンドルが重いときは、手のひらで押し下げてください。

お手入れする

■真空チルド内に収納されている食品は必ず取り除いてください。

1



ドアを手前に引き出し、真空チルドケース（ドア付）の手前を軽く持ち上げて上下に動かしながら引き出します。

2



真空パッキンやアルミトレイ、真空容器の内側やパッキン受け部を、やわらかい布にぬるま湯を含ませて、ふいてください。



3



真空チルドケース（ドア付）を真空容器の中に滑らせるように入れてください。最後にハンドルを下げてロックしてください。

ご注意

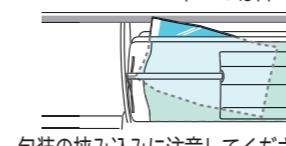
●ルーム内天井のガラス（光触媒&LEDライト部分）は、指で触ったり、乾いた布でこすったりしないでください。
汚れがついた場合には、濡らした綿棒などでやさしく取り除いてください。

お知らせ

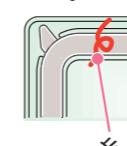
●「オート」・「氷温」・「チルド」のいずれかの表示が点滅するときは、真空機能が正常に動作していないことがあります。

詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。

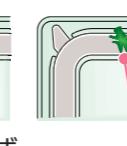
●真空パッキンや真空解除弁（青色）に食品の包装などが挟まったり、汚れや糸くず、ごみが付着すると真空チルドが正常に動作しません。



包装の挟み込みに注意してください。



糸くず



ごみ



●真空パッキンや真空解除弁（青色）がはずれたり、緩んでいると真空チルドが正常に動作しません。



真空解除弁

自動製氷機カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。



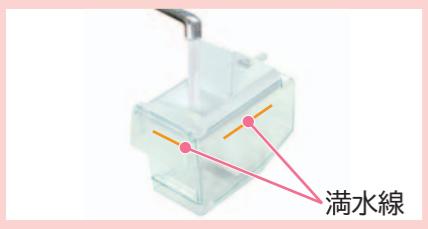
●この自動製氷機カンタンご使用ガイドは型式：R-C6700を使用し説明していますが、他の機種も使い方は同じです。

氷をつくる

初めて氷をつくるとき、1週間以上氷をつくらなかったときは、「製氷おそうじ」をしてください。

最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。
ふだんは2~3時間が目安です。

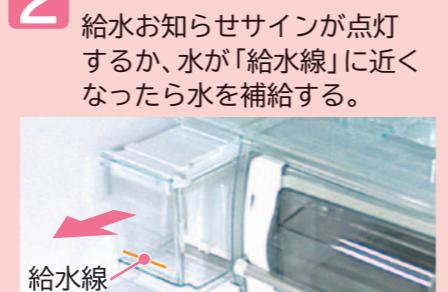
3 ふたを開けて水を入れる。
「満水線」まで入れる。



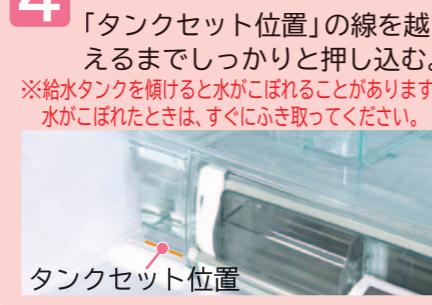
1 自動製氷機の設定



2 給水タンクを取り出す。



4 給水タンクをもどす。



5 自動で製氷運転を開始し、製氷ケースに氷が保存されます。

急いで氷をつくる（急速製氷）

製氷 ボタンをタッチして、「急速製氷」を点灯させます。
「製氷」運転より、製氷時間が短くなります。
※約7時間後に自動で「製氷」に切り替わります。



給水お知らせサイン

給水タンクの水が少なくなると、自動的に給水お知らせサインが点灯し、お知らせします。このときは、給水タンクに水を補給してください。



お知らせ

- 給水お知らせサインが点灯中に冷蔵室ドアを開閉すると、給水お知らせサインは一旦消灯しますが、水が補給されない場合は再び点灯します。
- 自動製氷機の設定が「停止」のときは給水お知らせサインは点灯しません。

基本のお手入れ

給水路を水洗いする（製氷おそうじ）

●初めてお使いのとき ●1週間以上使わなかったとき

製氷皿や給水路を水洗いできます。

操作の前に、次のことをご確認ください。

●給水タンク

- ・水が入っている。
- ・タンクセット位置を越えて正しくセットされている

●製氷ケース

- ・氷が残っている場合は取り除いてください

確認したら、次の操作をしてください。

1 製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く。

製氷おそうじのときに出る水が製氷ケースの奥にある切りかき部分からこぼれないように吸收させるためです。



2 全てのドアを閉めてから表示を点灯させて

製氷 ボタンを5秒以上タッチしつづける。
「急速製氷」「製氷」「停止」の3つの表示が点滅し、アラームが鳴り出したら指を離してください。
「製氷おそうじ」がスタートします。



- ・約3分間表示が点滅し、アラームが鳴りつけます。
- ・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
- ・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。終了するまですべてのドアの開閉を行わないでください。
- ・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。

3 約3分後、アラーム、表示点滅が終わったら、製氷ケース内の水をタオルなどと共に取り除き、きれいにふき取る。

（ケースを取りはずす際は、あらかじめケース内の水をふき取ってください。）
給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。

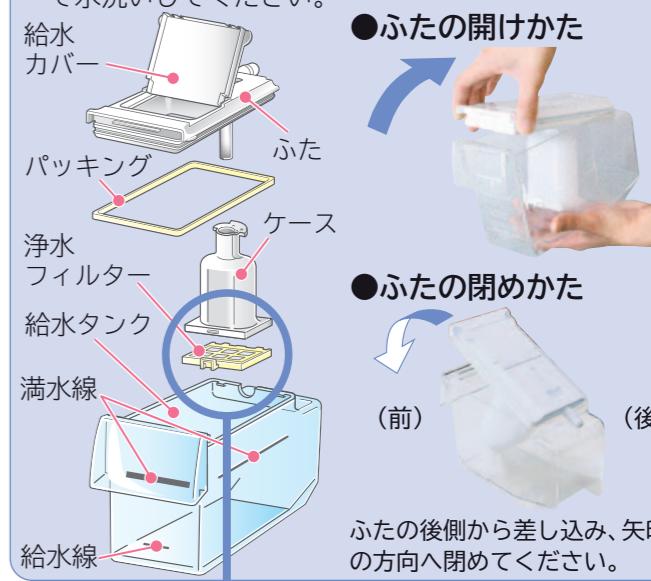
給水タンクをお手入れする

●お手入れの目安

水道水	1週間以内に1回
ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど（塩素を含まない水）	3日に1回

塩素を含まない水は、水道水に比べ水アカ・ぬめりが発生しやすくなりますので、雑菌の繁殖を防止するために定期的に水洗いしてください。

●パッキングはふたからはずし、やわらかいスポンジで水洗いしてください。



浄水フィルターをお手入れする (交換の目安は約3~4年)

1 ケースをまわしてふたからはずす。



2 浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずす。



3 やわらかいスポンジなどで水洗いする。

